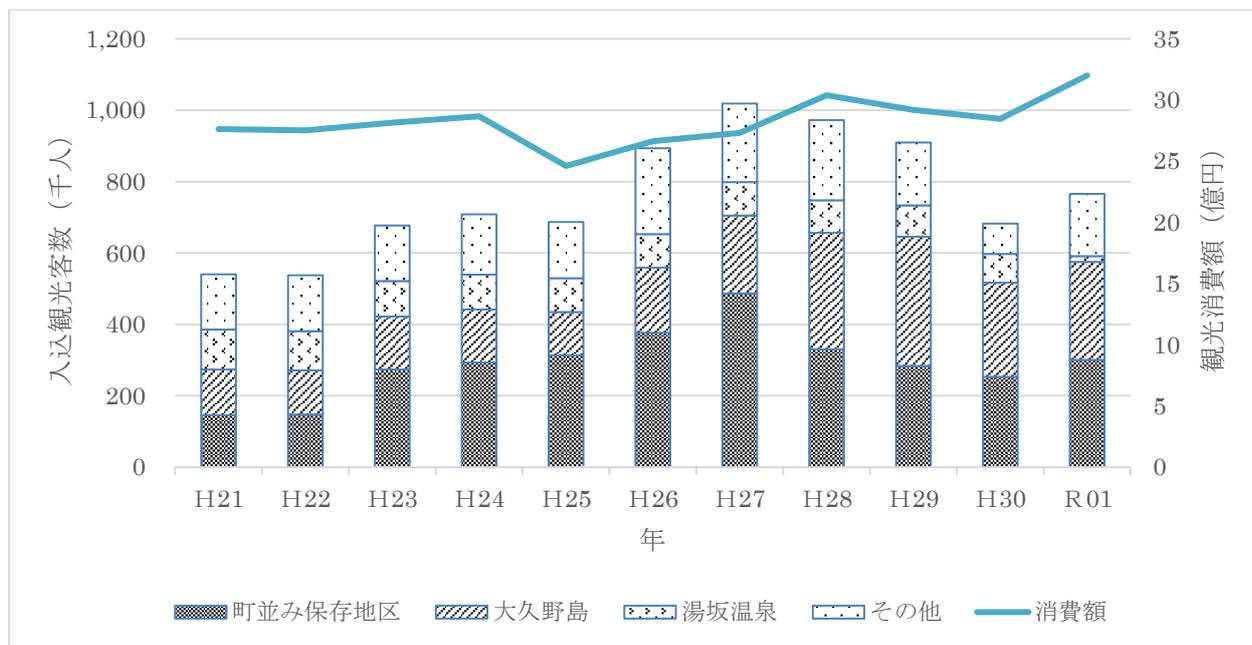


令和元年入込観光客統計調査結果

～増加傾向ではあるが、災害前の水準には達していない～

- 令和元年1月～12月の入込観光客数は、765,621人で、平成30年からは約80,000人増加しましたが、災害前の水準にはまだ戻っていません。かんぼの宿竹原の休業、大久野島の一部エリアの閉鎖などが主な要因です。
- 観光消費額は、令和元年分から観光消費額単価を広島県観光統計調査の統一基準に合わせたため、過去最高値となっています。
- 今後も引き続き、県内及び近隣県、首都圏からの誘客を目指した観光プロモーション事業を展開するとともに、受入れ態勢の整備に取り組んでまいります。



入込観光客数は、観光施設・イベント等を訪れた観光客数から、市内観光客数を除いたもの。

問い合わせ			
地域振興部	産業振興課	商工観光振興係	担当：川本
		TEL 0846-22-7745 FAX 0846-22-1113	